様式２

令和７年　　月　　日

福井県知事　杉本 達治　様

申請者

　主たる事務所の所在地

　名称

　代表者の氏名　　　　　　　　　　　　印

**参　加　資　格　誓　約　書**

「人権啓発フェスティバル２０２５」開催業務委託に係る企画提案の申込みにあたり、下記の参加資格をすべて満たしていることを誓約します。

（１）福井県財務規則（昭和３９年４月１日福井県規則第１１号）第１４６条の規定に準じ、競争入札参加資格を有する者であること。

（２）地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４の規定に準じた者でないこと。

（３）参加資格認定の日において、現に県の指名停止措置を受けている者でないこと。

（４）参加資格認定の日において、会社更生法（昭和２７年法律第１７２号）に準じた更生手続開始の申立て、および民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に準じた再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

（５）福井県のすべての県税ならびに消費税および地方消費税において未納がない者であること。

（６）福井県内に本店、支店または営業所等を有していること。

（７）提案を求める業務と同種または類似の業務を履行した実績を有する者であること。

（８）次のアからオまでのいずれにも該当しない者であること。

ア 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員またはその支店もしくは常時契約を締結する事務所を代表する者をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である者

イ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）または暴力団員が経営に実質的に関与している者

ウ 役員等が自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員の利用等をしている者

エ 役員等が、暴力団もしくは暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど直接的もしくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、または関与している者

オ 役員等が暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者